

平成30年12月21日



工業化学科2年生

# 二級ボイラー技士試験に15名合格

工業化学科の生徒15名が二級ボイラー技士試験に合格しました。



二級ボイラー技士試験に合格した工業化学科2年生と担任の福田大輔先生

ビル、工場、病院、ショッピングセンターなど多くの場所で熱源としてボイラーを利用しています。ボイラーは、密閉された容器の中で水を加熱して、圧力を持つ蒸気や温水を作り、それを熱源として供給する装置です。全てのボイラーを取り扱える国家資格が二級ボイラー技士です。

また、二級ボイラー技士は小規模ボイラーと伝熱面積 $25\text{m}^2$ 未満のボイラー取扱主任者になることができます。

合格した生徒たちは、この後ボイラー実技講習を受講して、満18歳になるとボイラー技士の免許が交付されます。

